

卓越した刺繡技術で世界を彩る



駒糸とは従来の刺繡糸（レーヨン糸）に比べると、約五倍の太さで、駒糸がもつ独自の風合いで豊かな表現を可能にする糸です。その駒糸を使用した駒刺繡は、刺繡針に通せない太い糸や金糸を下絵

に沿って『はわせ綴じ糸』で留めていく、日本特有の刺繡技法です。和苑繡は機械刺繡で行うことが難しいとされる駒刺繡を一から研究し、機械刺繡での駒刺繡の実現を可能にしました。駒刺繡を使うことで、一般的なアパレル刺繡にはないボリューム感と高級感を持ち、糸の流れが美しく独特の雰囲気漂います。

詳しい情報はホームページへ
www.waenshu.jp/



製品名： アメコミ風駒刺繡アート作品

この商品に使われている糸は古くから着物の手刺繡で使われているものです。駒糸といって現在では生産されておらず扱うには技術が必要です。特徴である駒糸の太さを利用してポップアートを表現しました。髪の毛に駒糸を使ってボリューム感をだし赤色の糸で模様を付けています。この表現方法も手間のかかる作業で現在のソフトではプログラムできません。技術と手間のかかる作品です。



販売価格（上代）： 100,000円（税別）（額入り、1個注文の場合）